

# 森林とのふれあいを通じて 学びながら楽しむ活動を展開

## NPO 法人ひょうご森の倶楽部 (兵庫県)

**独自のシンポジウムを開催し  
普及啓発活動にも積極的**

平成六年に兵庫県の林務課が森林ボランティア講座を開設しました。その受講生が集まり、平成八年から活動し始めたのが「ひょうご森の倶楽部」。平成一六年にNPO法人格を取得し、現在、会員数は六〇三名の大規模な森林ボランティア団体です。

「森を守り森を育てる」森林ボランティア活動で間伐、枝打ち、除伐などを行い、生物多様性の維持、健康な森林づくりを目指して活動を行っています。ただ、森林整備の作業ばかりだと精神的にも体力的にもしんどくなってしまうので、「森を知り森を楽しむ」「森とのふれあい活動として炭焼き、キノコの植菌、野鳥観察会、木工細工教室などを実施して、学びながら楽しむ活動を行っています」と、会長を務める福田正氏は話します。

丹波随一の「ほたるの里」として有名な養父町奥米地や、神戸市太子の森など、兵庫県内の二三箇所定期的に活動を行っています。「それぞれの場所でも月一回は活動しています。各活動地にはリーダーがいて、会員さんには好きな時に好きな場所へ行ってもらっています。私たちの団体は会員数も多く、その分、新たな人との出会いもあって、自分発見もできますよ」(福田正氏)

平成一七年には林野庁の助成を受けるなど、



NPO 法人ひょうご森の倶楽部のメンバー

森林ボランティアの普及啓発活動にも積極的に取り組んでいます。指導にあたっては資格取得者や各種研修講座を受けた豊富な知識と経験を豊かな会員が、他団体、学校、企業などの研修講座の講師・指導スタッフとして普及啓発活動を行っています。

「県民の皆さんが森林に対して理解を示し、森へ行ってみよう」と思うような独自のシンポジウムやフォーラムも開催しています。ボランティア活動というと重々しく感じる人も多いので、ハードルを低くして分かりやすく説明するようにしています。実際に森林に



多くの会員が植栽に参加



除伐、下刈り



野鳥観察会



間伐

**data**

〒 650-0004  
 兵庫県神戸市中央区  
 中山手通 4-1-11-201  
 ひようご森の倶楽部事務局  
 ☎078-321-0049

入ってもらおうボランティア体験会も実施しています」(福田正氏)

一人でも多くの人たちに森林に親しんでもらいたいと願う福田正氏。最後に活動の魅力について話してもらいました。

「森林はすべての生き物の財産ですから、人間だけが勝手なことをしてはいけません。森林の管理をしながら、そして、将来の森林づくりの夢を描きながら活動したいと思っています。ボランティアは目に見えて何か得られるものじゃないですけど、人としての喜びが十分味わえます。自然を舞台に活動しているので、いろんな動物や植物との出会いがあります。それに森林の中で活動することによって自然と感性も磨かれていきます。今後、さらに多くの人たちが森林ボランティアに参加してくれることを願っています」(福田正氏)